

“日清食品カップ” 北海道小学生陸上競技交流大会  
第40回北海道小学生陸上競技大会

- 1 主 催 一般財団法人北海道陸上競技協会 北海道新聞社 (株)北海道新聞 HotMedia
- 2 主 管 苫小牧陸上競技協会
- 3 後 援 公益財団法人日本陸上競技連盟 公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団  
北海道教育委員会 苫小牧市 苫小牧市教育委員会 公益財団法人苫小牧市スポーツ協会  
北海道小学校長会 公益財団法人日本スポーツ協会スポーツ少年団
- 4 協 賛 日清食品ホールディングス株式会社
- 5 期 日 2022年7月24日(日) 9:00競技開始予定
- 6 会 場 苫小牧市緑ヶ丘公園陸上競技場 苫小牧市清水町3丁目3番26号
- 7 参 加 者 小学校5・6年生の年齢に該当する児童  
小学5年生種目:2011年4月2日~2012年4月1日の間に生まれた者  
小学6年生種目:2010年4月2日~2011年4月1日の間に生まれた者

8 競技種目

学年・性別	種 目
5年男子	100m 1500m 80mハードル 4×100mリレー 走幅跳 走高跳 ジャンプボール投
6年男子	100m 1500m 80mハードル 4×100mリレー 走幅跳 走高跳 ジャンプボール投 砲丸投 コンバインドA(80mハードルと走高跳) コンバインドB(走幅跳とジャンプボール投)
5年女子	100m 800m 80mハードル 4×100mリレー 走幅跳 走高跳 ジャンプボール投
6年女子	100m 800m 80mハードル 4×100mリレー 走幅跳 走高跳 ジャンプボール投 砲丸投 コンバインドA(80mハードルと走高跳) コンバインドB(走幅跳とジャンプボール投)
5・6年男女混合	4×100mリレー

- 9 競技規則 2022年度日本陸上競技連盟競技規則に基づくが、児童である年齢を考慮した教育的配慮のもと、競技を進行する。
- 10 競技方法(1)スパイクの使用は自由とする。使用の場合ピンはオールウェザー対応9mm以下の長さとする。  
(2)トラック競技のスタートは、イングリッシュコーンとし、同じ競技者が2回の不正スタートをした時、その競技者を失格とする。  
(3)100m・80mハードル・4×100mリレーの第1走者はクラウチングスタートとする。  
(4)予選を行う種目は、100mと5・6年男女混合リレーのみとする。  
(5)800mで1組の人数が12名を超えた場合、グループスタートとする。  
(6)リレーにおけるマークは主催者が準備したものを使用すること。また、使用後のテープは必ずそのチームの選手が外すこと。  
(7)80mハードルは、ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードルの台数9台、スタートから第1ハードルまで13m、最終ハードルからフィニッシュまで11mとする。  
(8)走高跳(はさみ跳)は、マットへの着地は足裏からとし、背・腹などからの着地は無効試技とする。  
(9)コンバインド競技と個人種目の80mH・走高跳・走幅跳・ジャンプボール投については、別の種目とする。

(10)フィールド競技の試技は3回とする。但し、コバインド種目の試技は2回（走高跳は、一つの高さに対する試技は2回）とする。

(11)ジャベリックボール投は、主催者が用意した器具を使用する。やり投に準じて行うが、助走距離は15m以内とし、距離の計測は器具が最初に地面についた地点から計測する。羽をもつての投てき、回転投を禁止する。

(12)砲丸投は男女とも2.721kg（中学女子の規格）とする。

1.1 参加資格(1)各地方陸協が所管する地域の小学校・クラブチーム・少年団等に所属する5年生以上の児童。複数地域からの参加は認めない。

(2)上記競技種目の男女別学年区分に限る。ただしリレー競技は下の学年が上の学年に入ることができる。（5年生以上）

(3)各地方陸協で開催した「北海道小学生陸上記録会」において、個人種目3位まで（主管陸協4位）、リレー種目2位まで（主管陸協3位まで）に入賞した選手、または、2022年度の競技会において下記の参加標準記録を突破した選手。

※コバインド種目についてはそれぞれの2種目において全道大会参加標準記録を突破した選手にも別途参加資格を与える。

(4)各地方陸協大会の順位で参加資格を得た者が参加を辞退した場合、繰り上げて参加資格を得ることはできない。

(5)参加標準記録

種目	5年男子	6年男子	5年女子	6年女子
100m	14"50	13"70	14"80	14"00
1500m/800m	5'20"00	5'10"00	2'50"00	2'41"00
80mハートル	15.70	14.50	16.20	15.50
4×100mリレー	1.01.00	56.50	1.02.50	58.50
男女混合4×100mリレー	57"50			
走高跳	1m15	1m25	1m10	1m23
走幅跳	4m00	4m50	3m80	4m10
砲丸投		8m50		6m50
ジャベリックボール投	46m00	56m00	35m00	44m00

1.2 参加制限(1)1人個人種目1種目+リレー1種目までとする。

(2)リレーは各区分で所属1チームまでとし、1チーム5名まで登録できる。5・6年男女混合リレーは男女各2名で走り、走順に規定はない。補欠は男女各1名以内、合計6名以内の編成とする。但し、複数チームへの登録はできない。

①チームは学校・クラブチーム・少年団単位とする。

②5・6年男女混合リレーの優勝チームが全国大会代表チームとなることに留意して登録すること。（16 全国大会の項を参照）

1.3 申込方法※個人情報について、大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

(1)各所属団体・学校・個人

・北海道陸協ホームページ (<http://hokkaido-rikkyo.jp/>) から全道小学専用参加申込書（様式1）をダウンロードし、必要事項を明記し、下記へEメールの添付ファイルで提出する。この申込書は、**札幌陸上競技協会にも提出する。提出先：tomoo.inoue@sapporo-c.ed.jp**

・参加料は 苫小牧信用金庫 錦岡支店 普通 1508728  
苫小牧陸上競技協会 財務委員長 片貝美紀子 宛に振り込む。  
大会名、チーム名を記入すること。

(2)各地方陸協担当者

- ・北海道陸協ホームページから、参加人数・参加料一覧（様式2）、派遣審判員氏名報告書（様式3）をダウンロードし、必要事項を明記し、（様式2）、（様式3）、決勝記録一覧表をEメールの添付ファイルで提出する。

**申し込み先 Eメールアドレス：2022mosikomi@gmail.com**

(3)参加料 1種目1, 500円 リレー2, 500円

(4)締切日 2022年6月21日(火) 期日厳守 (様式1～3) 及び参加料

(5)問い合わせ先 苫小牧陸上競技協会 080-1862-3405

- 1.4 表彰 ・1位～3位までの入賞者を表彰する。表彰時にはメダルのみ授与し、賞状は後から係から受け取る。4位～8位までの入賞者は所定の場所にて賞状を係から受け取る。  
・6年生の男女各1名に「優秀競技者賞」を授与する。（発表は当日。盾は後日、所属陸協に送付する）

1.5 その他※本大会は有観客で実施する予定です。但し、感染状況によっては入場を制限することもあります。

- (1)各地方陸協は必ず5名以上の審判員を派遣してください。氏名報告をお願いします（様式3）。
- (2)参加者は万一の事故に備えて、事前にスポーツ傷害保険に加入してください。本大会は応急処置の準備はありますが、それ以上は本人の負担で処理をお願いします。
- (3)プログラム・ナンバーカードは、7月23日（土）13：00から16：00まで競技場正面玄関付近で配布いたします。各陸協単位で受付をお願いします。なお、大会当日は7：30より主管陸協で一括して受付を行います。**プログラムは選手・審判員に無償で一人1冊配布します。**
- (4)競技場は23日（土）13：00から17：00まで開放します。【時間厳守】  
ジャバリックボールは各自ご用意ください。そのほかの用器具等は各自責任を持って返却してください。
- (5)テント設置場所はHPを参照してください。大会前日の場所取りは一切できません。
- (6)大会当日の競技場開門時間は7：00の予定です。
- (7)一般の駐車場は、競技場隣の臨時駐車場または金太郎池駐車場をご利用ください。
- (8)宿泊・弁当の斡旋は京王観光札幌支店が行います。希望者は北海道陸協のHPから申し込んでください。
- (9)ごみの処分は各自でお願いします。特に団体で申し込んだ弁当類につきましては団体ごとに処分してください。
- (10)本大会の開催要項等の情報は（一財）北海道陸上競技協会または苫小牧陸上競技協会のホームページをご覧ください。

1.6 全国大会 全国大会【8月19日(金)・20日(土)】の代表選考は以下のとおり。

- (1)全国大会の出場は男女混合4×100mリレーを含め1人1種目に限る(大会規定による)。
- (2)男女混合4×100mリレーは優勝チームを代表とする。したがって、優勝チームの本大会の登録（6名とも）の個人種目での全国大会の出場は認められない。また、登録選手は本大会登録選手とし変更は認められない。
- (3)100mは5年男女と6年男女の優勝、コンバインドAとBはそれぞれの6年生男女の優勝者とする。
- (4)優勝者が代表を辞退した場合、次の順位の選手を代表とする。
- (5)全国大会に出場する選手は、全国大会出場者結団式（主催：北海道陸協）への参加を義務づける。

- 1.7 感染症対策 本大会は北海道陸上競技協会普及委員会が別途に定める内容に沿って運営します。出場選手・引率指導者（コーチ）・保護者・競技役員は内容を熟読し、感染症拡大防止に最大限の努力を行ってください。

1.8 映像・動画・画像の二次使用について

本大会主催者が認めた報道機関や大会の協賛・後援の各団体が撮影した大会の映像・動画・画像・記事・個人情報等を、主催者および主催者が認めた第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会ポスター・プログラム・パンフレット・大会報告等への使用、およびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・SNS・ホームページ等の媒体に掲載することがある。